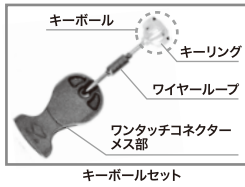


4-4 キーボール

キーボールは、キーボックス内の圧縮バネと針を固定する役割をし、キーボールが抜けると圧縮バネと針が運動してカートリッジポンベの封板に穴をあけ、エアバッグ(気室)が膨らみます。
キーボールとキーリングは、一体型のパーツです。



キーボールセット

4-5 CO2カートリッジポンベの取扱い

- カートリッジポンベ内には炭酸ガス(CO2)が充填されています。
- キーボックスよりキーボールが抜けた際に、圧縮バネが針と連動し、カートリッジポンベの底部(封印板)に穴を開けて、カートリッジポンベ内のガスを各気室へ送り込みます。
- 一度作動(使用)したカートリッジポンベは使用できません。(使用済カートリッジポンベは底部(封印板)に穴が開いています)未使用の新しいカートリッジポンベとお取り替え下さい。
- カートリッジポンベをキーボックスに取付ける際に、ねじ込みが足りないと針がカートリッジポンベ底部(封印板)に届かず作動しない場合や、作動してエアバッグが膨らんでも数秒後に遅れてゆっくり膨らむ様な誤作動の原因になります。カートリッジポンベの取付けは、必ず根元までねじ込んでご使用下さい。

下記の注意事項を守って下さい。破裂の危険性があります。

- 警告** 1. カートリッジポンベは、40℃以下で使用及び、保管して下さい。(高温となる車中などでの保管はおやめください。)
- 警告** 2. カートリッジポンベに強い衝撃を与えないで下さい。
- 警告** 3. カートリッジポンベを加熱しないで下さい。
- 警告** 4. カートリッジポンベの外表面をサビさせないで下さい。サビ等が発生した場合は新しいものとお取り替え下さい。
- 警告** 5. 使用済のカートリッジポンベはガスがはいっていない事を確認してから廃棄して下さい。
- 警告** 6. カートリッジポンベを切断したり、穴を開けるなどの行為はおやめ下さい。
- 警告** 7. モデルによってカートリッジポンベのサイズ(容量)が異なります。交換の際は必ずモデル指定のサイズ(容量)をご使用下さい。
不明な場合は、当社ホームページの「交換用ポンベサイズ表」を参照下さい。
www.hit-air.com
- 注意** 8. ヒットエア以外の用途で使用しないで下さい。
- 注意** 9. ヒットエア製カートリッジポンベ以外は使用できません。
- 注意** 10. 子供の手の届かない所でご使用、保管して下さい。
- 注意** 11. 通常時(使用時)は、セットしたカートリッジポンベを回して緩めたり外したりしないで下さい。
- 注意** 12. 再生作業等でカートリッジポンベを外した場合、カートリッジポンベをキーボックスに取付ける際、根元までしっかりとねじ込んで下さい

13

20

警告 接続して走行する前に、キーボックスの赤いマークが上(ワリ)の状態(P12)写真2参照)になっている事を確認して下さい。ロックの状態では作動しない事や誤作動・破損する場合があります。

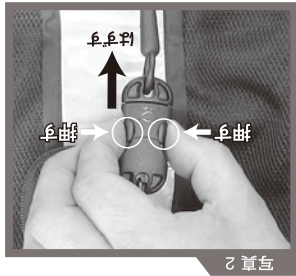


写真2

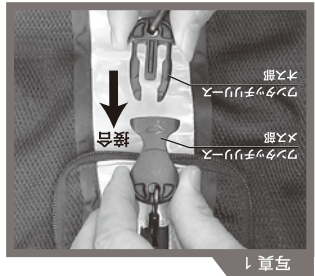
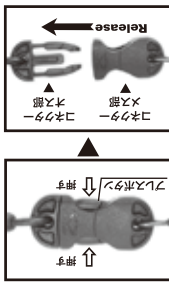


写真1

- 走行するために接続するには、ワリに股かたから、ワリを押し込んで下さい。(写真1)
- ワリから降りる際には、ワリを押し込んで下さい。(写真2)

5-2 リットエア-付ジャケットと伸縮ワイヤーの接続

1. 乗降時・走行時にワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。
2. 接続する際は、ワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。
3. ワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。
4. 降車時に、接続を解除したワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。ワリを押し込んで下さい。

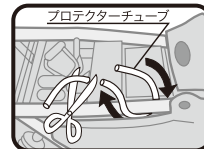


5-1 ワリを押し込んで下さい

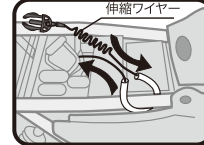
5 使用方法

5-4 伸縮ワイヤー取付方法・位置

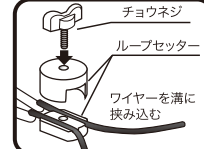
○伸縮ワイヤーの取付方法



1 フレームにプロテクターチューブを巻き付けて長さを調節し、余った部分はカットします。



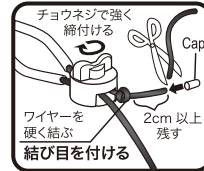
2 プロテクターチューブに伸縮ワイヤーを通します。



3 プロテクターチューブから出たワイヤーをループセッターで仮止めし、伸縮ワイヤーの長さを調節します。



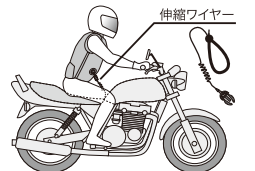
4 バイクに股がかりスタンディング姿勢で、伸縮ワイヤーが伸びきった状態で長さを決めます。



5 ループセッターでしっかり固定し、余ったワイヤーの根元を硬く結び、2cm以上残した状態でカットし、先端にキャップをします。結び目はワイヤーを抜けないためのストッパーの役割をします

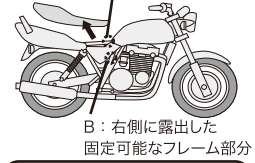


6 シートをかぶせて完成です。



進行方向に対して右側のフレームに取付けます

取付け位置 A: シートを外し 内部フレーム部分

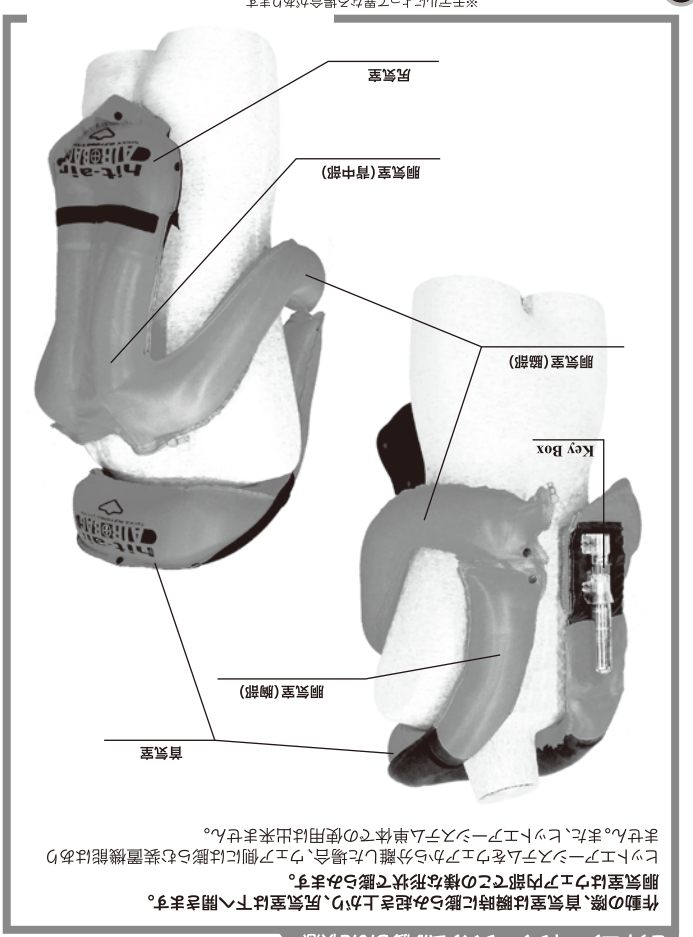


B: 右側に露出した 固定可能なフレーム部分

注意 伸縮ワイヤーは、運転動作の妨げになるような場所、バイクに損傷を及ぼす場所、引っ張られた際に外れたり抜れたりする場所、エンジンやマフラー等の高温付近、などへの取付けはおやめ下さい。

22

15



作動の際、気室は瞬間に膨らみ起き上がり、気室は下へ開きます。胸気室はウエア内部でこの様な形で膨らみます。リットエア-ジャケットをウエアから分離した場合、ウエア側には膨らむ装置機能はありません。また、リットエア-ジャケット単体での使用は出来ません。

4-6